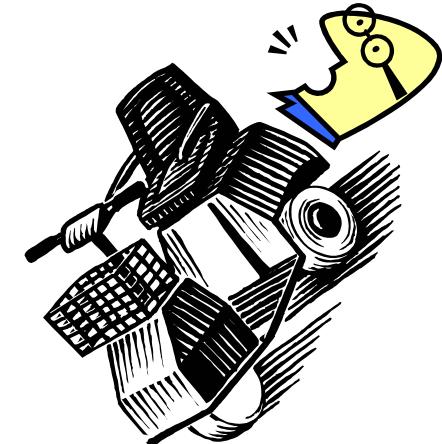


電動車いすの運転にご注意ください！

こんな事故が起こっています

電動車いすに乗車して舗装されていない畦道を走行中、高低差が1mある側溝に転落し死亡した。



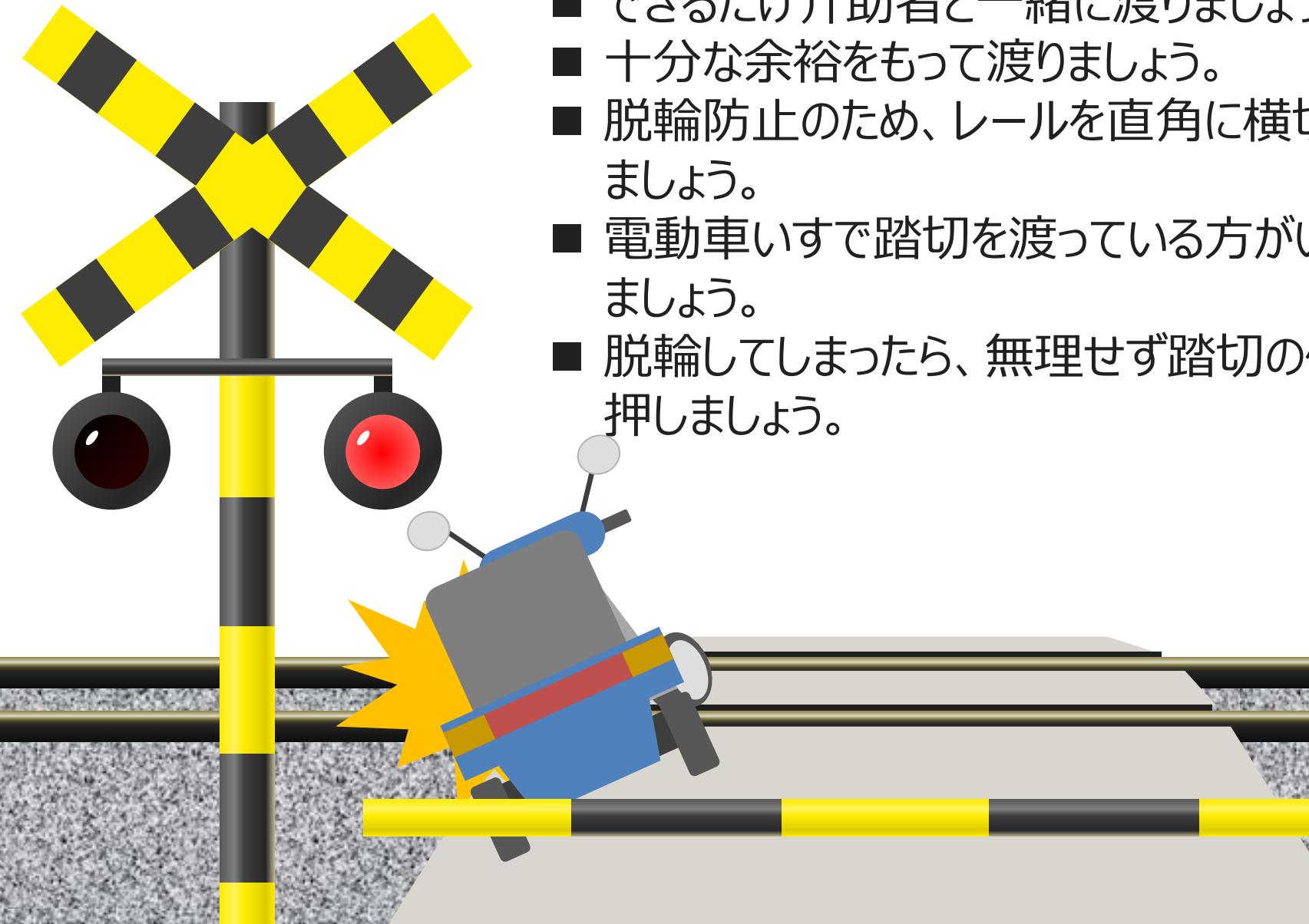
これが原因

舗装されていない路面を走行したためハンドルが取られ、思うようにハンドル操作できなかったことに加え、側溝がある路肩から十分な距離をとらずに走行したことにより、側溝に近づきすぎて転落してしまった。

ここに注意

- ・側溝や側面に落差面がある路面を通行する際は、路肩から間隔をとりましょう。
- ・舗装されていない路面、道幅が十分ではない畦道などの路面を通行してはいけません。電動車いすの車幅（最大70cm）を認識し、十分余裕のある道幅の道路を通行しましょう。

踏切内の電動車いすの事故にご注意ください！



- できるだけ介助者と一緒に渡りましょう。
- 十分な余裕をもって渡りましょう。
- 脱輪防止のため、レールを直角に横切るように渡りましょう。
- 電動車いすで踏切を渡っている方がいたら、見守りましょう。
- 脱輪してしまったら、無理せず踏切の停止ボタンを押しましょう。